

コラム

① 木彫りの鸞を交換する「鸞替え」

鬼すべに先立って行われるのが「鸞替え」の神事。「うそ」には、鳥の「鸞」と「嘘」がかけられています。境内に響き渡る「替えましょ、替えましょ」の掛け声のもと、参拝者たちが天満宮で授与された木彫りの鸞を交換しあいます。すると、一年の間におかした悪いことが「嘘」に変わり、新しい年の幸福がやってくると言われています。

② 菅原道真公をまつる太宰府天満宮

太宰府天満宮は、学問の神様・菅原道真公をまつった神社です。道真公は平安時代の学者で朝廷に仕えていましたが、藤原時平の策略で太宰府の役人として都を追われました。そのまま太宰府で没しましたが、後に無罪とされ、また学問の神様として信仰を集め、天神様と呼ばれるようになりました。入学試験などの合格を祈願に、多くの人が参拝に訪れます。

③ 正面には菊の飾り、後ろには「見送り」

幟大山笠は、周囲に幕を張った台の上に12本の紅白の幟を立て、正面には「前花」という白い菊花の飾りを、後部には「見送り」という直径1.5メートルほどの円盤を付けた独特な形をしています。また、台を囲む幕は緋ラシヤ(濃い赤の厚手の布)の布地に金や銀の糸で武者絵などを刺繍した豪華なものです。

出典:「日本の祭り」より

福岡の祭りについて調べてみよう！ 2

みなさんの町に祭りがあるように、全国にはたくさんの祭りがあります。地域によって祭りは様々です。福岡にはどんな祭りがあるか調べてみよう！

1. まずはキーワードを見つけてみよう！

しゅうかくさい なつまつ じんじゃ てら
収穫祭・夏祭り・神社・寺・パレード

かみさま はかた はかたぎ おんやまがさ
神様・博多どんたく・博多祇園山笠

ほうじょうえ とばたぎ おんおおやまがさ
放生会・戸畑祇園大山笠

2. 参考図書(辞典や事典)を使おう！

キーワードとなる言葉を調べてみましょう！

- 『総合百科事典ポプラディア 10』ポプラ社 (JR 031 ソ10)
- 『絵でわかる社会科事典 4』学研教育出版社 (JR 303 E04)

3. 祭りの神様について調べてみよう!

- 『日本の祭り』理論社(J 386 ニ06)
全国の特徴のある祭りを都道府県別に選んで紹介しています。
- 『日本の心を伝える年中行事事典』岩崎書店(JR 386 ニ)
- 『日本の祭り大図鑑 1』ミネルヴァ書房(J 386 マ1)
- 『年中行事』ポプラ社(J 386 ネ)

4. 祭りと言について調べてみよう!

- 『日本の祭り大図鑑』PHP 研究所 (J 386 ニ)
- 『日本と世界の祭り』小学館 (J 386 ニ)

5. 知っておきたい祭り用語

さいじん 祭神	神社にまつられている神様のこと。寺にまつられている仏様は「本尊」という。
ほうのう 奉納	神様や仏様に物品をお供えしたり、儀式や芸能を行うこと。
しんじ 神事	神様にささげる行事、儀式のこと。
かぐら 神楽	神様にささげる歌や舞。
ご しんれい (御)神霊	神様のたましい。
とぎよ 渡御	神輿が氏子に担がれて町を進むこと。
うじこ 氏子	神社の神様が守る地域に住む人々、同じ神社の神様をまつる人々のこと。
おたびしょ 御旅所	神輿が町を巡る際、途中で立ち寄り、一時置かれる場所。
みそぎ みそぎ	祭りや行事の前に身を清めること。
よりしろ 依代	神様が寄りついて乗りうつるもの(目印)。

出典:『日本の祭り』より

6. 福岡県の祭り

たまとりさい たま 玉取祭(玉せせり)	木製の玉を競り子たちが陸組と浜組に分かれて奪い合う。陸組が勝つと豊作になり、浜組が勝つと豊漁になるとされる占いの行事。
うそか おに 鶯替えと鬼すべ	「鶯替え」は、参拝者が木で作った鳥の鶯の人形を取り替えあう。その後、堂に籠る鬼を燻し出して退治する「鬼すべ」となる。
かすが むこお 春日の婿押し	前の年に結婚した新郎新婦を祝福する行事。締め込み姿の若者たちが御池に飛び込み神酒樽を奪い合う「樽せり」などが行われる。
しかうみじんじや ほしやさい 志賀海神社の歩射祭	「歩射祭」は馬に乗らず徒歩で弓矢を射る神事。新参の射手の力を試す「胴結舞」では、重さ100kgの糞を担いで参道を歩く。
やながわ まつ 柳川ひな祭り	「さげもん」は着物の切れ端で作った鶴や亀などの縁起物に柳川まりを組み合わせたもの。これを雛人形に添えて、商店街などに飾る。
はかた 博多どんたく	「どんたく」はオランダ語の「休日」の意味。三福神が馬で練り回る「松ばやし」に市民の「どんたく隊」がつきしたがる。
はかたぎ おんやまがさ 博多祇園山笠	人形をのせた昇き山が町を練り歩き、飾り山笠が街角に披露される。ハイライトは7台の昇き山がスピードを競う「追い山」。
こくらぎ おんたいこ 小倉祇園太鼓	太鼓が主役の祇園祭り。太鼓を打ちながら練り歩く「太鼓競演大会」が行われる。
とばたぎ おんおおやまがさ 戸畑祇園大山笠	「ヨイトサ」の掛け声にのり4基の幟 大山笠が練り歩く。夜になると、幟 大山笠が提灯大山笠に変わる。
ほうじょうえ 放生会	放生会は仏教の教えにもとづいて生き物の命を慈しみ、殺生をいましめる行事。1年おきに神輿の巡行が行われ、参道には700店の露店が並ぶ。

出典:『日本の祭り』より